

1

(1)	2 1 3 2 7	(2)	4 6 5 3	(3)	5 0 0 0	(4)	2 8 3 2
-----	-----------	-----	---------	-----	---------	-----	---------

(5)	3 0 0 0 0 0	(6)	1 0 0 0 0 0	(7)	1 3 8 5	(8)	5 7 6 3
-----	-------------	-----	-------------	-----	---------	-----	---------

(9)	$\frac{60}{89}$	(10)	⑦ 4 (L)	⑧ 2 7 2 (mL)	(11)	3 9 8 (m)
-----	-----------------	------	---------	--------------	------	-----------

(12)	1 4 (日)	(13)	2 5 0 (円)
------	---------	------	-----------

(10)完答)

2

(1)	3	(2)	1 3 個	(3)	8 1
-----	---	-----	-------	-----	-----

3

(1)	⑦ 8 枚	⑧ 0 枚	(2)	⑦ 4 枚	⑧ 8 枚	(3)	⑦ 0 枚	⑧ 8 枚
-----	-------	-------	-----	-------	-------	-----	-------	-------

(各完答)

4

(1)	8 個	(2)	4 個	(3)	3 個
-----	-----	-----	-----	-----	-----

5

(1)	2 通り	(2)	8 回	(3)	3 2 通り
-----	------	-----	-----	-----	--------

(配点) 各4点×25

1

(3) $6289 - 1369 + 3711 - 3631 = 10000 - 5000 = 5000$

(5) $125 \times 75 \times 8 \times 4 = 125 \times 25 \times 3 \times 8 \times 4$
 $= 1000 \times 100 \times 3$
 $= 300000$

(6) $12345 \times 9 - 1234 \times 9 + 1 = (12345 - 1234) \times 9 + 1$
 $= 11111 \times 9 + 1$
 $= 100000$

(7) $3197 - \square = 1812$
 $\square = 3197 - 1812 = 1385$

(8) $2987 + \square - 3989 = 4761$
 $\square = 4761 + 3989 - 2987 = 5763$

(10) $2 \text{ L } 128 \text{ mL} + \square \text{ L } \square \text{ mL} = 6 \text{ L } 4 \text{ dL}$
 $\square \text{ L } \square \text{ mL} = 6 \text{ L } 400 \text{ mL} - 2 \text{ L } 128 \text{ mL}$
 $= 4 \text{ L } 272 \text{ mL}$

(11) $4 \text{ km } 802 \text{ m} - \square \text{ m} - 165000 \text{ cm} = 2 \text{ km } 754 \text{ m}$
 $\square \text{ m} = 4802 \text{ m} - 1650 \text{ m} - 2754 \text{ m}$
 $= 398 \text{ m}$

(12) 書き出す。
 1月→11日, 10月→11日, 12月→11日
 11月→1, 10, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 21日
 よって, 合計14日。

(13) みかん5個の値段はりんご1個の値段と同じなので,
 みかん30個の値段はりんご6個の値段と同じ。
 式で表すと,
 りんご4個+みかん30個=2500円
 りんご4個+りんご6個=2500円
 りんご10個=2500円
 よって, りんご1個の値段は, $2500 \div 10 = 250$ (円)

2

1 / 2, 2 / 3, 3, 3 / 1, 1, 1, 1 / ...
 とセットに分けることができる。

セット番号	個数	ならぶ数
①	1	1
②	2	2
③	3	3
④	4	1
⋮	⋮	⋮

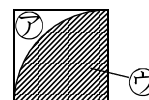
(1) 表より, 各セットにならぶ数はセット番号と同じ個数だけならぶ。
 また, ならぶ数は, 「1, 2, 3」のくり返し。
 $40 = 1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 4$
 よって, ⑨の4番目。⑨にならぶ数は,
 $9 \div 3 = 3$ あまり0より, 3。

(2) 3は, ③に3個, ⑥に6個, ⑨に4個。
 合わせて, $3 + 6 + 4 = 13$ (個)

(3) 1は, ①に1個, ④に4個, ⑦に7個。
 合わせて, $1 + 4 + 7 = 12$ (個) $1 \times 12 = 12$
 2は, ②に2個, ⑤に5個, ⑧に8個。
 合わせて, $2 + 5 + 8 = 15$ (個) $2 \times 15 = 30$
 3は(2)より, 13個。 $3 \times 13 = 39$
 合計は, $12 + 30 + 39 = 81$

3

右の図の斜線部分の広さを⑦とすると,
 $\text{ア} + \text{ウ} = \text{イ}$ となる。

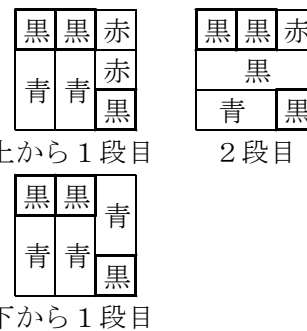


- (1) 図より, アが8枚, イが0枚と分かる。
 (2) 図より, アが4枚, イが8枚と分かる。
 (3) 図より, アが8枚, ウが8枚なので,
 アが0枚, イが8枚と分かる。

4

- (1) 黒色のつみ木をできるだけ多く使う場合, 最大で9個使うことができる。しかし, どの色のつみ木も少なくとも1個は使うので, 黒色のつみ木1個のかわりに赤色のつみ木1個と青色のつみ木1個を使えばよい。よって,
 $9 - 1 = 8$ (個)
 (2) 青色の部分は奥まで青色が続くので, 赤色は上の段と下の段にそれぞれ2個ずつ。よって, 合計 $2 \times 2 = 4$ (個)

(3) 図4の立体を, 各段ごとの上から見た図をかいたものが右の図。
 太線で囲まれている部分は, 上から1段目高さ方向にのびている部分。
 よって, 赤は全部で3個。



5

- (1) 3回で終了するためには, すべて勝つ必要がある。
 よって, (③, ③, ③), (②, ③, ③)の2通り。
 (2) できるだけ引き分けを続けて最後の1回で勝敗が決まればよい。よって, 7回引き分けた後に勝てばいいので,
 $7 + 1 = 8$ (回)
 (3) 6回カードを出してBさんが勝つには,
 5回引き分けて1回勝つか, 4回引き分けて2回勝つかのどちらか。
 5回引き分けて1回勝つ場合は, 6回のうち何回目で勝ってもよい。また, ②, ③のどちらで勝ってもよいので,
 $2 \times 6 = 12$ (通り)
 4回引き分けて2回勝つ場合は, 6回目は必ずBさんが勝たなければならない。残りの5回のうちどこかで1回勝てばよく, それぞれ②, ③のどちらで勝ってもよいので,
 $2 \times 5 = 10$ (通り)
 最後の6回目でも②, ③のどちらで勝ってもよいので,
 $2 \times 10 = 20$ (通り) よって, $12 + 20 = 32$ (通り)

配点: 各4点×25